

審議結果

○…賛成 ×…反対

議案名	議員名（上段は会派…正式な会派名は ページ）																審議結果	
	自 小山	公 尾作	青 山	福 島	小 川	吉 岡	至 森	清 風 木 原	住 谷	改 近 藤	自 ク 竹 嶋	清 島	緑 上 野	瑞 小 池	溪 高 橋	樹 小 野		共 大 坪
町 提 出 瑞穂町奨学金支給条 例（修正動議）	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	否決
瑞穂町奨学金支給条 例	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
瑞穂町職員との給与に 関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成19年度瑞穂町 一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
議員 提 出 西多摩衛生組合の小 金井市ごみ受け入れ について管理者及び 小金井市長出席の もと、住民説明と内容 周知を求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
動議（小金井市のごみ 処理計画に対する意 見書）を審議すること	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	否決

小金井市のごみ受け入れ 住民説明を求める意見書を可決

府中市、調布市、小金井市で構成する二枚橋衛生組合が老朽化により19年3月に全焼却炉を停止します。これに伴い、小金井市は「多摩地域ごみ処理広域支援協定」に基づき、焼却施設を保有している市町および一部事務組合に支援を要請しました。瑞穂町が加盟している西多摩衛生組合に対しては、年間約1万トンのごみを10年間受け入れて欲しい旨の要請がありました。しかし、小金井市並びに西多摩衛生組合側からは十分な住民説明がなされていないため、説明責任を果たすことを求めるための意見書が提出されました。採決の結果、賛成多数で可決しました。

意見書を可決したことで西多摩衛生組合管理者の並木心 羽村市長と稲葉孝彦 小金井市長へ3月16日に以下の意見書を提出しました。

西多摩衛生組合の小金井市ごみ受け入れについて管理者及び小金井市長出席のもと、住民説明と内容周知を求める意見書

提出議員：近藤 浩、島 英之
賛同議員：木原 武雄、谷 四男美、竹嶋 久雄
小池信一郎、小野 芳久、大坪 国広

青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町の3市1町で構成する西多摩衛生組合は、この4月から小金井市の可燃ごみを受け入れる方針だと聞いている。

そのことにより、年1万トンの可燃ごみの増加、1日平均32台の搬入車が往来するという説明である。搬入路は新青梅街道から羽村街道になるが、1日往復64台の搬入車が通ることになり、幹線道路の激しい渋滞に悩む瑞穂町にとって、環境はさらに悪化する。西多摩衛生組合の周辺には多くの瑞穂町民が生活しており、特に瑞穂第四小学校にとっては通学路になっており、さらに近くには羽村市の小・中学校や高校、病院などもある。ごみの増加により大気汚染や焼却炉の耐用年数にも少なからず影響があると考えられる。

しかし、これだけ大事な地域環境の変化にも関わらず、住民に知らされないままに進展した。私たち瑞穂町議会議員も2月23日の新聞報道などで初めて知り、まさしく寝耳に水のことであった。

3月10日に西多摩衛生組合会議室で住民説明会が行われたが、当日実際に町内会の回覧での連絡であったため、多くの住民は出席することができず、当日の瑞穂町民出席者は25名のみであった。

今後も含め、このような住民不在の運営は、決してあってはならない。よって、私たち瑞穂町議会は西多摩衛生組合と小金井市に対し、管理者と小金井市長出席のもと瑞穂町内での誠意ある住民説明とその内容の周知徹底を再度求めるものである。

なお、この問題に関連した「小金井市のごみ処理計画に対する意見書」が4名の議員から動議として発議されましたが、採決の結果賛成少数で審議することが否決されました。

各議員の賛否は11ページに記載

議会・委員会活動日誌

- 1月**
- 12日 議会だより編集委員会
 - 22日 議員定数と議員報酬を検討する調査特別委員会
 - 〃 議会だより編集委員会
 - 23日 議会活性化についての視察受け入れ（長野県御代田町）
 - 25日 議員研修会

- 2月**
- 8日 議会運営についての視察受け入れ（群馬県吉井町）
 - 15日 西多摩郡町村議会議員研修会
 - 20日 議会運営委員会
 - 〃 全員協議会（3月定例会の会期等について）
 - 27日 議会活性化についての視察受け入れ（岩手県滝沢村）

- 3月**
- 1日 本会議
 - 2日 本会議
 - 5日 本会議
 - 〃 交通環境対策特別委員会協議会（三鷹・立川間複々線化等促進検討委員会について）
 - 6日 総務常任委員会
 - 7日 産業建設常任委員会
 - 〃 厚生文教常任委員会
 - 8日 本会議
 - 9日 予算特別委員会
 - 12日 予算特別委員会
 - 13日 予算特別委員会
 - 14日 議会運営委員会
 - 16日 本会議
 - 〃 全員協議会（専決処分の承認についてなど）
 - 22日 議会だより編集委員会
 - 29日 議会だより編集委員会